

企画展示 in 有馬富士公園

里山レンジャー

「クワガタ・カブトムシ展」を2015年7月19日～8月1日、県立有馬富士公園パークセンターにて、開催しました。

子どもたちの大好きな昆虫を通して、「里山の自然に興味を持ってもらいたい。」また、世界のクワガタ・カブトムシを展示することで「自然が生み出す生き物の多様性を感じてもらいたい。」との思いを持って、初の大型企画展に挑戦しました。展示期間中の来場者数（パークセンター利用者数）はのべ2万人！

展示の目玉はズラリと並んだ水槽に、有馬富士公園にいるクワガタ・カブトムシと、外国産31種類（コガネムシ含む）、合わせて42種類のクワガタ・カブトムシの生体展示。

他にも、クワガタ・カブト大水槽（写真1）や昼と夜それぞれに樹液に集まる昆虫のミニジオラマ展示、ペットボトルを使ったトラップ作りコーナー、折り紙で昆虫を折るコーナー（写真2）、有馬富士公園の写真を背景にヘラクレス・ヘラクレスを持って記念撮影するコーナー、クワガタ・カブトムシの飼育教室及び飼育キット等の販売コーナー、里山レンジャーキッズが園内で採集してきた昆虫の生態展示コーナー（写真3）等を設け、会場は大いに賑わいました。

図鑑でしか見たことのないお気に入りのカブトムシを見つめる男の子、飼育に挑戦したいとニジイロクワガタを誕生日プレゼントに買ってもらった女の子、「園内にもクワガタいますか？」という質問の答えからお話しし、里山レンジャーの活動に興味を持たれる親御さんも。

クワガタ・カブトムシへの興味と共に“それらが自然界で生きるために必要な環境にも目を向けてほしい”そう願って、里山レンジャーでは、ビオトープの整備などの活動も1年を通じて行っています。

また、クワガタ・カブトムシ展は来年も開催予定です。それ以外にもこの企画展に使用した手作りの展示台を利用して、有馬富士公園パークセンターでは、季節に応じた昆虫や魚類、ゲンゴロウなどの水生昆虫の展示、セミの標本展示（写真4）、昆虫フィギュアを利用した展示なども行っています。是非ご覧下さい。



(写真1)



(写真2)



(写真3)



(写真4)